

# 兵庫県 公立高校の入試制度

【2020年度版】

## 入試の種類

兵庫県の公立高校入試は主に3種類あります。志望する学科やコースによって受ける入試が違うので、まずは入試の全体像を理解しましょう。

- 特色選抜** 普通科の特色ある類型で実施。定員の20%以内を募集します。学区内および隣接地域に出願できます。（一部全県あり）
- 推薦入学** 普通科に設置されたコース、専門学科、単位制普通科、総合学科で実施。定員の50%以内または100%を募集します。単位制・総合は県内全域で出願できます。中学校長の推薦が必要です。
- 学力検査** 推薦募集のみの学科・コース、通信制課程以外の全ての学科で実施。学区内および隣接地域に出願できます。（一部全県あり）

このほかに多部制、定時制、通信制などの入試があります。

	出願期間	試験日	合格発表
特色選抜・推薦入学	2/4～2/6	2/17	2/22
学力検査	2/26～2/28	3/12	3/19

## 特色・推薦

特色選抜や推薦入学の試験内容について確認しましょう。

- 試験科目** ※○…必須，△…必要に応じて実施，×…実施しない

	面接	小論文(作文)	適性検査	実技
特色選抜	○	△	×	△
推薦入学	普通科コース	○	△	△
	単位制普通科	○	△	○
	専門学科	○	△	△
	総合学科	○	○	×

面接では、志望理由や興味・関心、意欲などを聞かれます。

適性検査は英語・数学・理科から2教科以内で実施し、1教科50分の試験です。

実技検査は英語の「読む」「聞く」「話す」または理科の「観察・実験」の領域で実施されます。1検査20分以内の試験です。

特色及び推薦で合格した人は、その後新たに県内公立高校に出願はできません。

## 学力検査①

### ●単独選抜と複数志願選抜

学力検査には単独選抜と複数志願選抜があります。  
単独選抜は第1志望、複数志願選抜は第2志望まで出願できます。  
ただし、全日制と定時制など、課程の異なる学校は併願できません。  
また、隣接区域への出願が可能な地域では、第1志望と第2志望は同じ学区  
または隣接区域でなければなりません。

### ●志願変更

志願変更期間（3/2～3/4）中に1回のみ志望校を変更することができます。  
変更が可能なパターンは以下の通り。

- ・単独選抜→単独選抜
- ・複数志願選抜→単独選抜（第2志望は不可）
- ・複数志願選抜の第2志望の変更
- ・単独選抜→複数選抜（同じ学校内のみ。第2志望は不可）

## 学力検査②

### ●試験科目

学力検査は国語・数学・社会・理科・英語の学科試験が行われます。各50分  
（うち英語のリスニングは10分）で、100点満点です。  
総合学科のみを志望する場合は5教科のうち1科目を、音楽・美術・保健体育・  
技術家庭のいずれか1科目の実技試験で代替することができます。  
試験は基本的に第一志望の高校で受験します。  
実技試験を受ける場合は、3/13に学区ごとに定められた会場で受験します。

### ●合否判定

合否判定は学科試験の成績と調査書の学習評定をもとに行われます。  
学力検査の結果を0.5倍したものと、中3時の内申点を250点満点に換算した  
ものを同等に扱い、500点満点を素点とします。  
第1志望の生徒は第1志望加算点を加えたもの、第2志望の生徒は素点を用い、  
得点順に並べ、得点の高い方から合格とします。  
ただし、第1志望で合格した生徒は第2志望の判定を行いません。

	第1学区	第2学区	第3学区	第4学区	第5学区
学力検査	各100点×5教科×0.5 = 250点				
調査書	中3の5教科内申×4.0 + 中3の4教科内申×7.5 = 250点				
第1志望加算	25点	20点	25点	30点	30点

※この資料は簡略に表現していますので、詳細は教育委員会の資料でご確認ください。